

若者の豊かな発想・行動力を活かした地域づくりに向けて

1 取組みの概要

「知事と若者の地域創生ミーティング」は、若者が力を発揮できる環境づくりや地域課題、定住促進、地域の元気創出などについて、知事が市町村に赴いて、地域の若者と車座になって対話を行い、意見を地域創生に生かしていくとともに、若者の希望実現に向けたチャレンジを“あと押し”することを目的として平成29年度に新たにスタートしました。

平成29年11月末までに、6市町で70名を超える若者と意見交換を行い、どの市町でも若者らしい前向きな意見や活動状況の発言がありました。このミーティングをきっかけとして異業種の若者のネットワークができたり、地域活性化に役立つ活動を始めたりといった動きも生まれてきています。

平成32年度までの4年間で、県内全35市町村で実施する計画です。

2 担当職員へのインタビュー

秘書課

広聴担当

広聴相談専門員

【採用職種：行政】

石井 正志



Q 現在の担当業務を教えてください

県では、県民の皆さんの意見を的確に把握し、これを県の施策に反映していくとともに、その対応状況についても広く県民の皆さんへの情報提供に努め、県政に対する理解を求め、より身近な行政を実現することを目指しています。

私は、県民相談室で、電話、手紙、ファクシミリ、インターネット、はがき「県政直行便」、県政ご意見箱などで県に寄せられる意見提言を受け付け、対応状況をホームページで公開する業務を担当しています。

また、「知事と若者の地域創生ミーティング」の実施のため、参加者の募集や、開催市町村との連絡調整を行っています。

Q 仕事で心掛けていることは何ですか？

県民相談室は、意見や提言など県民の皆さんから寄せられた声を、知事と関係部署に届けることを通して、県民の皆さんの幸福の実現に繋げていく仕事をしており、県の総合案内窓口としての役割を担っています。

住民に一番身近な行政は市町村であり、国全体の行政サービスを考えるのは政府であるなか、広域の行政サービスを行う県が果たすべき役割とはどのようなものだろうと考えながら仕事をするよう心掛けています。



【知事と若者の地域創生ミーティング in 新庄市】



【知事と若者の地域創生ミーティング in 長井市】